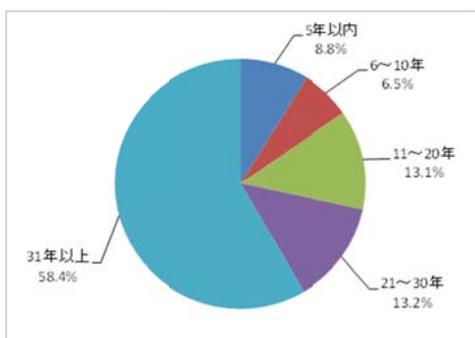
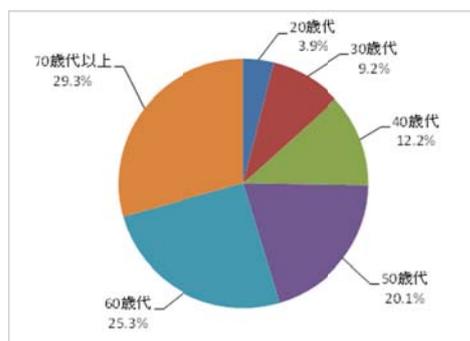
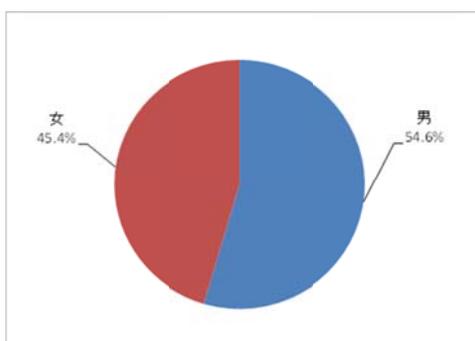


8. アンケート調査

都市計画アンケート調査

■アンケートの概要

- 期 間：平成 26 年 10 月 10 日（金）～10 月 20 日（月）
- 方 法：郵送配布・回収方式
- 対 象：平成 26 年 9 月 1 日現在、倉吉市に在住する 20 歳以上の男女を無作為抽出



区分	配布数	回収数	回収率
倉吉市全体	790通	269通	34.1%
都市計画区域	715通	234通	32.7%
都市計画区域外	75通	35通	46.7%

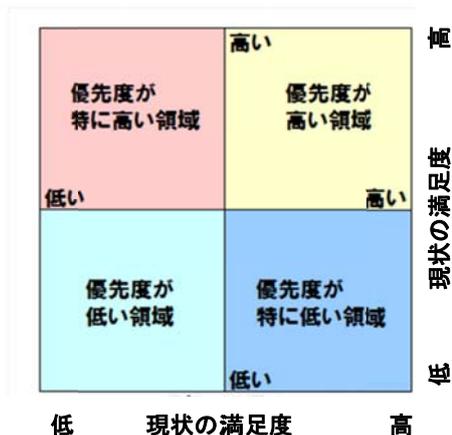
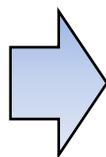
設問分野		マスタープランとの関係性
問 1	生活環境に関する満足度・重要度	都市施設等の都市計画の方針
問 2	まちづくりの方向性	都市計画の目標
問 3	都市計画区域の拡縮に関する意向	土地利用の都市計画の方針
問 4 - 1	土地利用の現状と今後の方向性	区域区分の有無 土地利用の都市計画の方針
問 4 - 2	区域区分に関する意向	
問 4 - 3	用途地域に関する意向	

■問1 計画環境に関する満足度・重要度（都市計画区域内）

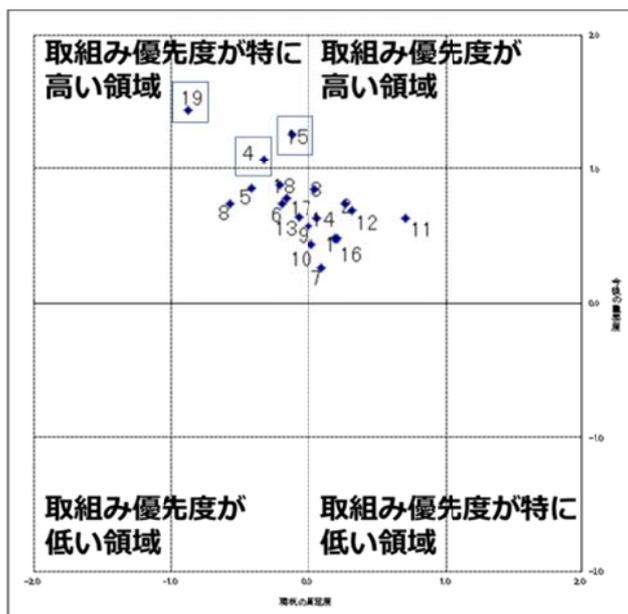
あなたがお住まいの地区（⇒自治会や町内会レベルの区域）の生活環境について、現状にどの程度満足していますか。また、今後の重要度をどうお考えですか。

生活環境	現状の満足度					今後の重要度				
	満足	やや満足	普通	やや不満足	不満足	重要	やや重要	普通	やや不重要	不重要
記入例) 区画が整ったまちなみ (現状「満足」、今後は「あまり重要でない」の場合)	①	2	3	4	5	1	2	3	④	5
1: 区画が整ったまちなみ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2: 国道・県道などの幹線道路の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3: 地域内の身近な道路の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4: 高齢者や障がい者にやさしい環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5: 公共交通機関の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6: 市街地や駅周辺の交通環境・駐車場整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7: 住宅地や住宅団地の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8: 市街地の商店街の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9: 幹線道路沿道におけるスーパーなどの商業施設の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10: 工業地や工業団地の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
11: 上水道・下水道の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
12: 河川の治水対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
13: 公園(広場、グラウンド、緑地)の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
14: 美しい景観・自然保護のための施策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
15: 災害に強いまちづくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
16: 歴史文化遺産や伝統芸能の保護、保存	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
17: 農業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
18: 観光の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
19: 若者の定住促進のための施策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

結果の
評価



- 取り組み優先度は、『若者の定住促進のための施策』が最も高く、『災害に強いまちづくり』、『高齢者や障がい者にやさしい環境』などが続く



- 1: 区画が整ったまちなみ
- 2: 国道・県道などの幹線道路の整備
- 3: 地域内の身近な道路の整備
- 4: 高齢者や障がい者にやさしい環境**
- 5: 公共交通機関の充実
- 6: 市街地や駅周辺の交通環境・駐車場整備
- 7: 住宅地や住宅団地の整備
- 8: 市街地の商店街の整備
- 9: 幹線道路沿道におけるスーパーなどの商業施設の整備
- 10: 工業地や工業団地の整備
- 11: 上水道・下水道の整備
- 12: 河川の治水対策
- 13: 公園(広場、グラウンド、緑地)の整備
- 14: 美しい景観・自然保護のための施策
- 15: 災害に強いまちづくり**
- 16: 歴史文化遺産や伝統芸能の保護、保存
- 17: 農業の振興
- 18: 観光の振興
- 19: 若者の定住促進のための施策**

■問2 まちづくりの方向性

今後、あなたがお住まいの地区（⇒自治会や町内会レベルの区域）ではどのような方向のまちづくりを進めるのがよいと思いますか。

- まちづくりの方向性は、『福祉や医療が充実した健康福祉のまち』が最も重視され、『災害に対する備えが充実したまち』『子育て支援や教育施設などが充実したまち』が続く

順位	まちづくりの方向性	選択率
1	福祉や医療が充実した健康福祉のまち	18.0%
2	災害に対する備えが充実したまち	15.8%
3	子育て支援や教育施設などが充実したまち	12.6%
4	防犯や交通安全などが充実したまち	12.3%
5	道路や公園などの生活環境が整ったまち	9.2%
6	住民によるまちづくり活動が盛んなまち	8.1%
7	農地・山林を保全した自然環境が豊かなまち	6.8%
8	商業施設を整備した商業のまち	5.1%
9	歴史・文化を大切にすまち	4.1%
10	地域資源を活用した観光が盛んなまち	3.9%
11	工業や研究機関などの産業が盛んなまち	3.6%
12	その他	0.5%

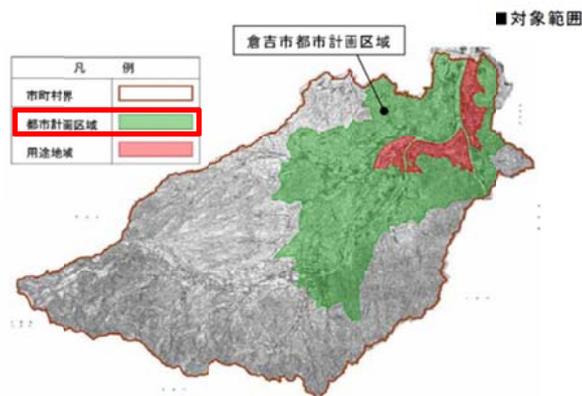
■問3 都市計画区域の拡縮に関する意向

「都市計画区域」とは、計画的にまちづくりを行う区域です。

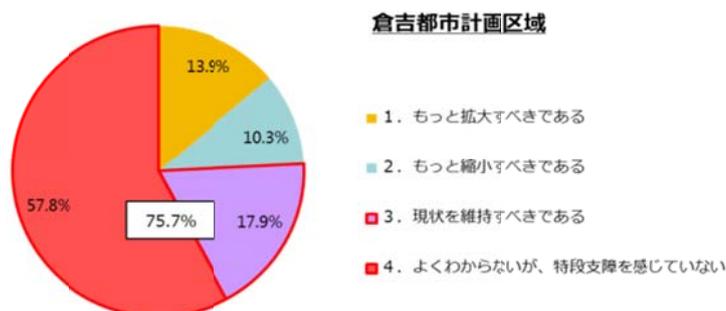
都市計画区域に指定されると・・・

- ・道路、公園、下水道の整備など、計画的なまちづくりを行うことができます。
- ・一定のルールが課せられ、自由な開発や建築を行うことができません。

以上のことを踏まえ、倉吉市の今後の都市計画区域の範囲について、あなたの考えに近いものを 1つ選んでその番号に○をつけてください。



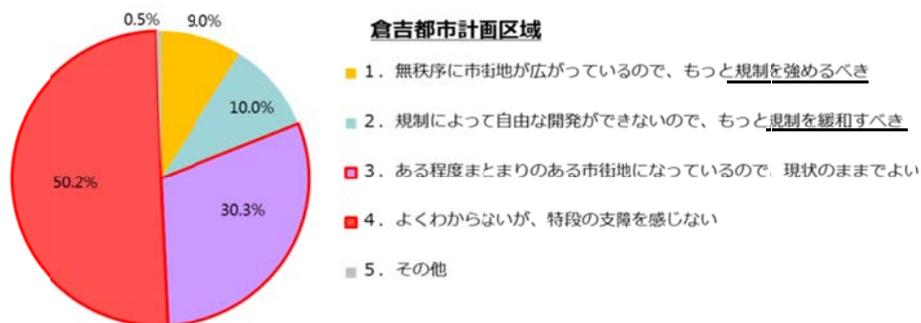
- 大部分の方は支障を感じておらず、現状維持の意向と支障を感じていない人の割合の合計は、75%を超える



■問 4-1 土地利用の状況と今後の方向性

倉吉市の都市計画区域内の土地の利用の状況と今後の方向性について、以下の中から、あなたの考えに近いものを1つ選んでその番号に○をつけてください。

- 大部分の方は支障を感じておらず、現状維持の意向と支障を感じていない人の割合の合計は、80%を超える。



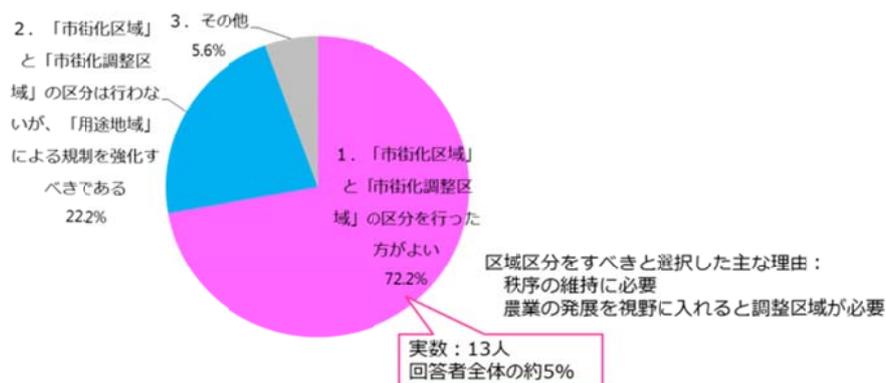
■問 4-2 区域区分に関する意向（問 4-1 で「規制を強めるべき」とした回答者が対象）

倉吉市では現在行っていませんが、土地の利用の規制方法として、この他に、都市計画区域を「市街化区域」と「市街化調整区域」に区分する方法があります。「用途地域」の指定よりも、都市計画区域を「市街化区域」と「市街化調整区域」に区分する方法の方が、より強い規制となります。

以上のことを踏まえ、都市計画区域の今後の土地利用規制のあり方について、あなたの考えに近いものを1つ選んでその番号に○をつけてください。

「市街化区域」とは →計画的に市街化する区域
 「市街化調整区域」とは →市街化を抑制すべき区域
 区域区分をすると⇒ ・無秩序な市街地の拡大が抑制されます。
 ・一方で、「市街化調整区域」では開発や建築がより強く規制されます。

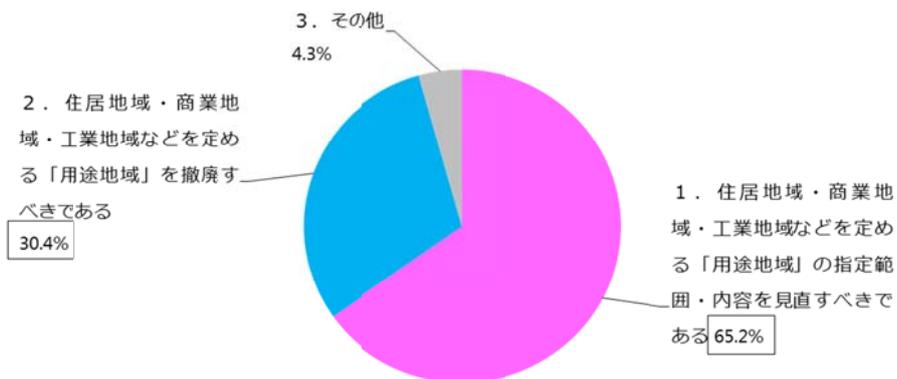
- 規制を強化すべきと考える人のうち7割の人は、区域区分を導入すべきと考えている
- この区域区分を導入すべきと考える人は、全回答者の5%程度



■問 4-3 用途区域に関する意向（問 4-1 で「規制を緩和するべき」とした回答者が対象）

倉吉市の都市計画区域の今後の土地利用規制のあり方について、あなたの考えに近いものを 1 つ選んでその番号に○をつけてください。

- ▶ 規制を緩和するべきと考える人は、緩和の手法として、
用途地域の範囲・内容を見直し 65%（全回答者の 7%）
用途地域の撤廃 30%（全回答者の 3%）を考えている



■まとめ

区分	回答の概要
土地利用	<ul style="list-style-type: none"> □ 今後の都市計画区域の範囲については「区域変更の必要性を感じない」「現状維持」が多数である □ 今後の土地利用規制は「特段支障を感じない」人が多い。 □ 区域区分の導入等の「規制強化」や用途地域、都市計画区域の廃止や見直し等の「緩和」を求める意見は少ない
都市施設	<ul style="list-style-type: none"> □ まちづくり施策の取り組み優先度は、『若者の定住対策のための施策』が最も高く、『災害に強いまちづくり』、『高齢者や障がい者にやさしい環境』などが続く
都市の目標	<ul style="list-style-type: none"> □ まちづくりの方向性は、『福祉や医療が充実した健康福祉のまち』が最も重視され、『災害に対する備えが充実したまち』『子育て支援や教育施設などが充実したまち』が続く